

アグリビジネスで循環型社会の実現へ (奥越部品株式会社)

＜法人の概要＞

所在地：新潟県長岡市

設 立：平成元年

資本金：1,000万円

売上高：38億円（平成26年）（うち農業：1,800万円）

役員数：3名（うち農作業従事1名）

従業員数：430名（うち農業従事者3名）

経営面積：10ha 営農作物：米、大豆等

農業開始時期：平成19年5月



おからスーパー有機
—おいしく、安全・安心な農作物をつくるために—

N4.8 : P3.5 : K2.2

おから・魚・野菜でつくった、ミネラルたっぷりの有機肥料です。

産地認定・特徴
・100%食品残渣をリサイクルして作られた安心・安全な有機肥料です。
・品質を厳密に管理した有機肥料生産に使用できます。
・産地の認定、検査の多いものは希です。産地認定の多様な原料を使用しているため、ミックスが豊富。

施肥基準
・水稲 1反(約1000㎡)150kg
・野菜 1㎡(約0.5坪)2.5kg
※使用後は水、肥料、土壌肥料に注意してください。
※この肥料は有機物を主成分とするため、腐敗・発酵、1～2週間経過後に使用してください。

おからスーパー有機
新治部店
アグリライフ中越
新潟県長岡市2609-1 TEL:0254-32-1181

この肥料には、食品残渣の成分が含まれており、必ず、食品残渣に由来する成分が、肥料効果を高め、作物の成長を促進します。

自社生産の有機質肥料

＜農業参入に至った経緯・動機＞

本法人の親会社である矢崎総業(株)は、世界トップクラスのシェアを誇るワイヤーハーネス(自動車用組電線)等の自動車部品の製造・販売を営んでおり、奥越部品(株)は、創業以来、旧栃尾市でワイヤーハーネスの製造を担ってきたが、近年の製造部門の海外展開に伴う国内雇用の減少に対応するため、新たな事業展開について検討を開始し、平成13年から介護事業にも進出している。

一方、旧栃尾市の名産品「油揚げ」の製造段階で発生する大量の「おから」の処理について、市から相談を持ちかけられたことから、更なる事業展開と併せて、地域への貢献を果たすため、2年間の試験プラントでの実証の後、平成17年に食品リサイクルプラント(おから+食品残渣)を設置し、有機質肥料の製造を開始した。

また、食に対する安全意識の高まりや増加する耕作放棄地の有効活用を目指し、食品リサイクル事業の一環として、平成19年から特定法人貸付事業により農地を借り受け農業に参入した。

〈農業参入することを決めてから営農開始まで〉

当初借り入れた農地（0.7ha）は、従業員所有の農地であったことから、地元との交渉をスムーズに運ぶことができた。生産した米は、矢崎総業会長により「栃の光」と命名し、矢崎グループのネットワークを通じて販売している。また、米の生産と併せて、野菜の作付品目決定のためのテスト栽培を行い、ジャガイモ、ニンニク等の根菜類や地元特産のかぐらなばん(唐辛子)の生産を行うこととした。

営農については、県普及センターや近隣農家から営農技術の指導・助言を得ながら実施した。

〈営農開始から現在まで〉

地元農業委員の協力の下、食品リサイクルプラント周辺の耕作放棄地を借受け、現在、借入農地は10haまで規模拡大している。

耕作放棄地については、地元業者に雑木・礫の除去、整地作業を依頼し、水はけ対策として暗きょ排水工事を実施した。

「栃尾食と農の連携プロジェクト」に近隣の下塩生産組合と合同で参加し、地産地消（栃尾産大豆による油揚げ生産）の取組で大豆生産に取り組んでいる。

また、生産した大豆は地元の油揚げ店に販売し、循環型社会の構築を進めている他、自社大豆を使ったかぐらなばん味噌等の加工品販売も進めている。

〈今後の農業経営の展開方向〉

今後、大豆の安定した品質確保・反収確保に向けた取り組み、及び「栃の光」の知名度向上を図る活動を展開する。

また、冬期間は積雪により営農できないことから、有機質肥料の生産や米の出荷等に従事しているが、今後は地域の環境に適した越冬栽培可能な作物の栽培を行い、畑の有効活用に取り組んでいく。



食品リサイクルプラント



耕作放棄地再生後の農地（大豆の播種）